



報道発表資料の配付日時 2月22日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」表彰状伝達式の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>国土交通省および都道府県は、令和4年度「土砂災害防止月間」における広報活動の一環として全国の小・中学校生徒を対象に土砂災害防止に関する絵画・作文の募集をしました。</p> <p>この度、札幌市立栄南中学校3年の清水^{しみず} 英世^{はなせ}さんの作品が「作文(中学生)の部」において優秀賞(事務次官賞)を受賞されましたので、下記のとおり表彰状伝達式を行います。</p> <p>1 日時 令和5年3月2日(木) 15時～</p> <p>2 場所 北海道庁10階 建設部長室</p> <p>3 内容 表彰状および記念品の伝達</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	<p>① 表彰状伝達式での取材及び積極的な報道をお願いします。</p> <p>② 伝達式当日に会場での取材を希望される場合は、控え室へご案内しますので、10階建設部 河川砂防課までお越しください。</p>		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	道政記者クラブ、北海道建設新聞、北海道通信社、日刊建設工業新聞社北海道総局、日刊建設通信新聞社北海道支局、建設行政新聞社、北海道住宅通信社、きたリンク(レク無し)	

担当 (連絡先)	<p>建設部河川砂防課(担当者:課長補佐 松田)</p> <p>TEL ダイヤルイン 011-204-5560</p> <p>内線 29-404</p>		
-------------	--	--	--

令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」入賞作品決定
～国土交通大臣賞4点、国土交通事務次官賞60点～

国土交通省では、全国の小・中学生を対象に、土砂災害及びその防止についての理解と関心を深めていただくため、土砂災害防止に関する絵画・作文を募集したところ、3,994点の応募があり、審査の結果、国土交通大臣賞（最優秀賞）を含む入賞作品64点を決定しました。

表彰式は各都道府県において行われます。詳細は各都道府県の砂防部局にお問い合わせください。

【国土交通大臣賞（最優秀賞）4点】

◆絵画の部（2点）



山形県 南陽市立赤湯小学校
2年 村上陽那乃
「どしゃくずれが来るぞ！」

優秀賞を含むすべての入賞作品（64作品）は、国交省HP上で公開しています
http://www.mlit.go.jp/mizukudo/sabo/kaiga_sakubun.html



宮城県 石巻市立青葉中学校
3年 神山莉子
「危険!!命を守る行動を!!」

◆作文の部（2点）

宮城県 栗原市立一迫小学校 6年 崎野寛太 「もしもの時のために」

静岡県 静岡市立城内中学校
2年 中司杏実 「人目につかない地中での大工事を見学して」

<問い合わせ先>

国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部砂防計画課 須藤、市村
(代表)03-5253-8111 (内線)36122,36165 (直通)03-5253-8466

土砂災害防止に関する「絵画・作文」選考結果について

1. 作品の募集

- (1) 募集期間 : 令和4年6月1日～令和4年9月15日
- (2) 対象 : 全国の小学生・中学生
- (3) テーマ : 土砂災害及びその防止対策に関するもの

2. 審査

- (1) 地方審査
各都道府県において中央審査の対象となる優秀作品を選定。
- (2) 本審査
各都道府県から推薦のあった優秀作品の中から有識者等で構成する中央審査委員会において、最終選考を行い64点の入賞作品を選定。

<中央審査委員会委員（敬称略・順不同）>

- 有識者
京都女子大学教授 水戸部修治
十文字学園女子大学教授 富山哲也
造形教育研究・美術家 辻政博
作家 青木奈緒
- 大臣官房
広報課長
- 水管理・国土保全局
砂防部長^(※)、総務課長、砂防計画課長、保全課長
地震・火山砂防室長
- 土砂災害防止
月間推進協議会 (一社)全国治水砂防協会、(一財)砂防・地すべり技術センター、
(一財)砂防フロンティア整備推進機構、全国地すべり・がけ崩れ
対策協議会、(一社)斜面防災対策技術協会、(一社)建設広報協会

(※) 審査委員長

3. 応募状況 3, 994作品

	応募作品数	入賞作品数	
		最優秀賞	優秀賞
絵画（小学生）の部	1, 401	1	15
絵画（中学生）の部	1, 483	1	15
作文（小学生）の部	456	1	15
作文（中学生）の部	654	1	15
計	3, 994	4	60

4. その他

表彰式の開催内容等については、都道府県の砂防担当部局にお問い合わせ下さい。
入賞作品は、パル展などの各種イベントでの展示や広報誌への掲載等幅広く活用します。